



度会町議会 だより

広報委員
 委員長 舟瀬 勝
 副委員長 長谷川 多一
 委員 大西 徹
 大野 原徳
 中西 久博
 貞森 義和



第2回定例会 令和元年7月24日～8月1日

○令和元年度一般会計補正予算6,926千円を議決し、予算総額を36億3,940万円としました。

更に、特別会計補正予算2議案を可決するとともに、平成30年度度会町水道事業会計決算及び度会町総合計画条例の改定に加え、専決処分4件について承認を行いました。また、人事面では、度会町の監査委員に牧幸作議員を選任した後、報告案件3件の報告を受けました。

また、追加議案として、工事請負変更契約（平成30年度林道注連指西線災害復旧工事再々契約）の締結について上程があり、承認いたしました。

度会町議会の新体制決まる（令和元年7月11日～2年間）

○議長 濱岡 裕之 ○副議長 舟瀬 勝
 監査委員 牧 幸作

総務住民常任委員会（5名）

○委員長 西井 仁司 ○副委員長 中西 久博
 大西 徹・長谷川 多一・中森 慰

産業教育常任委員会（5名）

○委員長 若宮 淳也 ○副委員長 大野 原徳
 貞森 義和・舟瀬 勝・牧 幸作

予算決算常任委員会（10名）

○委員長 舟瀬 勝 ○副委員長 貞森 義和
 大西 徹・大野 原徳・中西 久博・若宮 淳也
 牧 幸作・西井 仁司・中森 慰・長谷川 多一

議会運営委員会（6名）

○委員長 中森 慰 ○副委員長 大西 徹
 大野 原徳・中西 久博・長谷川 多一・貞森 義和

議会広報特別委員会（6名）

○委員長 舟瀬 勝 ○副委員長 長谷川 多一
 大西 徹・大野 原徳・中西 久博・貞森 義和

議会改革特別委員会（10名）

○委員長 中森 慰 ○副委員長 若宮 淳也
 大西 徹・大野 原徳・中西 久博・西井 仁司
 貞森 義和・舟瀬 勝・牧 幸作・長谷川 多一

度会広域連合議会議員

大西 徹・中西 久博

伊勢広域環境組合議会議員

長谷川 多一・中森 慰

わたらい老人福祉施設組合

議会議員

西井 仁司



一般質問 7月19日

中森 慰 議員



○農業振興対策について

農業振興対策にも、いくつもの考え方がある。「後継者問題」「農地の荒廃防止対策」「獣害対策」などまだまだ多くの問題があります。このような問題を議論、解決していくためにも、度会町の現状のデータが必要であると考えます。「栽培作物別の作付面積等」「加工施設の件数」「荒廃農地の面積」「農業従事者の年齢」など、まだまだ多くのデータがないと前向きな議論もできないと考えられるが、担当課では、そのようなデータはあるのか、なかったら今後その様なデータを集める気はあるのか、今後の取り組みをお尋ねいたします。

なお、平成25年第4回定例会でよく似た一般質問をしていますが、答弁でも、31年度の一般会計予算又は第6次度会町総合計画後期基本計画などで出ております6次産業化に関してどのようなお考えをお持ちかお尋ねいたします。

町長答弁

水田面積については、各地区土地改良区で毎年全戸調査を行っておりますが、畑地の台帳面積は、データが古く、現状との相違があると思われる。さらに、茶園は約104畝が耕作されているが、耕作放棄地が拡大してきている。以上の現状であることから、データの収集に取り組みでまいりたい。

また、第6次度会町総合計画後期基本計画に記載のとおり、地域資源・素材を生かし、新たな産業分野への支援を考えてまいりたい。6次産業化は今後時間をかけて議論を深めたいと考えております。

若宮 淳也 議員



○迫りくる人口減少社会に歯止めをかける対策について

人口減少は、全国的にも度会町にとっても重要課題であり、様々な視点から歯止めをかける必要がある。相当思い切った取り組みが求められると考えるが、新町長の就任に当たり、どのような意気込みでこの課題克服に取り組むのかお伺いします。

町長答弁

当町でも人口減少が続き、現在では8,000人余りとなってきています。

そのためにも、少子化対策の一助とすべく小中学校の給食費の半額補助を行っており、さらに、今年10月から国の施策として保育無償化を実施します。また、移住・定住施策を模索し、人口減少対策につながる町づくりを進めてまいります。

○交通弱者の移動手段について

高齢者が、免許返納後も移動の自由とその手段を確保していくことは、高齢化社会に対応する町づくりの上でも大切な視点です。また、高齢者だけでなく、障がい者や子どもなども含めた交通弱者の移動手段を確保していくことが求められます。さらなる予算を追加して、町営バスを近隣の市や町の医療施設や商業施設にアクセスできるようにするなど、町外へも移動できる手段として拡充できないか町のお考えをお伺いします。

町長答弁

交通弱者の移動手段の確保に取り組むことは、私の所信の一つである「高齢者が元気な町づくり」につながりますので、喫緊の課題と位置付けて改善策を検討しています。

町民の現状やニーズ等の調査を実施し、三重交通・町営バスにとらわれず、多面的に施策を検討してまいります。

一般質問 7月19日

貞森 義和 議員



○学校給食の完全無償化の検討

小中学校の給食費を完全無償化する方向で検討していただきたい。

現在、半額負担になっているのは、前議会の皆様のおかげだと聞いております。

更に、もう一段階進めていただき、できれば保護者の負担額をゼロにしたいと思いますが、町長の見解をお伺いします。

町長答弁

給食費は、昨年少子育て支援事業として、小中学校の給食費の約半額補助を決議し、平成30年9月から実施してきたばかりであり、当面は現状維持を行いたい。

また、当町の貴重な財源を、直接広く子どもたちに活用する施策に取り組んでまいりたい。

○防災無線の各戸配置について

ポータブル受信機を各戸に配置していただきたい。なお、全戸配置が難しいのであれば、一人暮らしの人などに取り急ぎ優先的に検討していただきたい。

町長答弁

防災行政無線のデジタル化事業を含め協議しておりますが、膨大な予算が必要なうえに、設置・管理等多くの課題の解決が必要です。現在は、行政・消防団・自主防災組織との連携により、直接連絡することにより、避難を促しておりますので、ご理解を賜りたいと考えております。

現地調査 7月26日

平成30年度 林道注連指西線 災害復旧工事の契約変更議案に関する現地調査を実施(全議員)

工事の概要

当初計画金額 1億8,953万円に対し、1,182万6,000円が増加し工事総額2億136万2,760円となった(国補助率 98.1%)

現場調査風景



工事責任者から説明を受ける



工事風景

町議会の役割とは？

度会町の行う仕事は、道路の整備、飲料水の供給、下水道の整備やゴミの処理、乳幼児や高齢者の福祉、子どもたちが通う学校の運営、災害から私たちを守る消防署や健康診断を実施する医療・保健施設の運営など、多くの分野にわたり、それらはみな、私たちが生活していくために必要なものです。

実際の町政を進めていくのは町長で、町長の考えに従って仕事を行う行政の側(町役場)を執行機関といいます。

このように町の仕事は、多くの分野にわたっていることから、すべての仕事を町民全員で行っていくことは困難です。

そこで私たちは、選挙によって町民の代表である議員を選びます。議員は、町民生活の中でいろいろな問題の解決を考えたり、町の予算や条例(きまり)を決めたりします。これが町議会です。

町長が新しい事業を行うための予算を提案しても、町議会の議決がなければ執行することができ

議会Q&A

私たち町会議員は選挙で選ばれて、皆さんの声を町に届けるのが仕事の内の一つです。

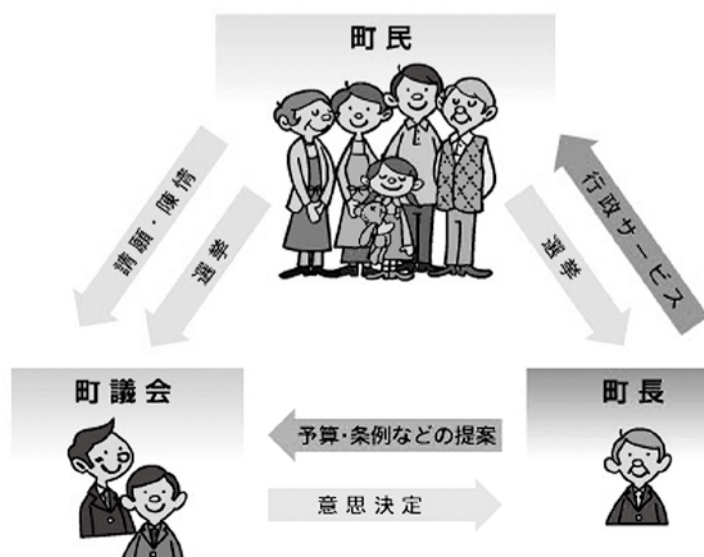
そこで問題です。

次のうちで町会議員に、要望すればいい事案は、どれでしょう？

- ① 近くの道が暗いので街灯を新しく作ってほしい
- ② 側溝の蓋が無く、落ちると危険なので蓋を設置して欲しい

ません。町議会と町長の関係はよく車の両輪に例えられ、両者はお互いに独立した立場であって、対等な関係と緊張関係を保ち、ともに切磋琢磨しながら、より良い町政を進めるようにしています。

町民と議会と町長の関係図解



次回 町議会の権限について

◎スクールの本数を、増やして欲しい

答えは◎です。

◎と◎は、その地区の区長さんに要望してください。私たちが確認しても、区長さんに報告する事になります。

とは言え、気になれば何でも言うてくださいな。町民の皆さん、色々な質問等にお答えしますのでお気軽にご連絡ください。

【問合先】議会事務局 ☎62-11113